

新社会

つくば

発行：新社会つくば

TEL 029-857-1154 FAX857-1254

金子 かずお気付

kaneko@max.hi-ho.ne.jp

<http://kanekokazuo.hakurakuryo.org/>

2019年 1月22日 第1106号



医療的ケア児等の家庭への支援策を

医療的ケア児等の家庭や関係先への支援策の充実に向けた要望が12月議会に請願書として提出されました。

文教福祉委員会で審議され、提出された発電機購入に対する助成に関する請願書は全会一致で採択されました。内容は以下に。

医療的ケア児等の家庭や関係先における発電機購入に対する助成に関する請願書

請願趣旨

日頃より障がい福祉へのご理解をいただき心より感謝申し上げます。
私たちかけはしねっとは、医療的ケアを必要とする子どもたちと、その家族で構成する会です。在宅生活で医療的なケアを必要とする児・者（高齢者含む）は、電動の医療機器（人工呼吸器や酸素濃縮器、喀痰吸引器等）を常時使用しているケースが少なくありません。24時間電源が必要となるため、停電は命の危険に直結します。9月に発生した北海道での大規模停電では、心疾患により酸素投与が必要な医療的ケア児が、長時間の停電で予備バッテリーも含む機器のバッテリーが切れ、道外から輸送された発電機により救命されたケースがありました。9月30日の台風24号によるつくば市内の停電被害でも、医療的ケア児の家庭において約10時間停電したケースが発生しています。バッテリー残量を考えながら機器の使用を調整し、電源を使わない酸素ボンベを緊急手配した上で、電気の復旧を待つ事態となりました。つくば市は、災害時において要支援者となりうる医療的ケア児

つくば市新春賀詞交歓会が開かる

つくば鳶職組合による祝いの木遣り、纏振りで始まり、五十嵐市長による主催者挨拶で新春賀詞交換会が11日につくば市内で開催されました。

市長は挨拶で「今、つくば市の取り組みが国内外から注目を集めています」と新たに決意が述べられました。金子かずお議員も参加をして交流を図りました。

が茨城県内で最も多く、当市においても停電に対する対策が必要と考えます。自助による備えを進めるため、家庭や障害福祉サービス事業所および福祉避難所などに発電機購入を支援する仕組みを、自治体として整備していただきたく請願いたします。

請願事項

1. 医療的ケア児等を在宅で介護する家庭が、災害等による停電に備えて発電機を購入する際の購入費用の一部を助成してください。
2. 重症心身障害児を主たる対象とする障害福祉サービス事業所が、災害時等による停電に備えて発電機を購入する際の購入費用の一部助成について、茨城県へ要望してください。
3. 福祉避難所に指定されている事業所が、要支援者の受け入れに備えて発電機を購入する際の費用の一部を助成してください。

強行採決を連発する政権

第 197 臨時国会は暮らしや社会生活に直結する入管法や水道法、漁業法など重要法案の改正（改悪）を自公政権は強行採決を乱発して 12 月 20 日に閉幕した。

特に入管法は重要な部分を政省令に委ね、まともに答弁すらできない大臣の姿が報道され、まさに民主主義の危機と言わざるを得ない状況でありました。

水道の民営化法は、国会運営を巡る混乱であり衆議院での審議は九日間で法案の問題点が国民に周知される暇もない内に強行採決でありました。水道事業では民営化に失敗し、再公営化が進む諸外国の実例の検証や国民の不安を解消はできず、福井県議会でも「水道法改正案の慎重審議を求める意見書」また、新潟県議会でも「水道民営化を推し進める水道法改正案に反対する意見書」が提出され両県議会とも自民党議員も反対する意見書に賛成をしています。



権力を持つものが、何を言っても聞く耳を持たず、理不尽を笑って押し通す姿が、あからさまでした。

この政権の姿勢が沖縄の辺野古新基地建設の進め方、また、都合の悪いことは記録破棄、公文書改ざんで隠ぺい、法の改悪や恣意的な予算の使い方につながるものであり、トップ企業のデータ改ざん、安全性や社会的正義より利益優先の経済につながってきたといっても過言ではないでしょう。

つくば市議会で議会報告を開催

つくば市議会では、平成 27 年度に制定された議会基本条例に基づき、市民の皆様への説明責任を果たすとともに、今後の議会活動に反映させるため「議会報告会」を以下の日程で開きます。

議員が常任委員会で行っている重要なテーマを中心に先進地の研修視察や委員会審議などの報告、さらには市民の皆様への質問や意見をお聞きしたいと計画をしました。

事前の申し込みは不要であります。どうぞよろしく気軽にご参加ください。

議会報告会の日程

1 月 27 日（日）午後 1 時半から 3 時半
つくば市役所 6 階 全員協議会室にて

統一選挙に勝利しよう

今年は、春に統一自治体選挙、夏には参議院通常選挙が予定されています。これまでに地域で共闘して多くの皆さんと共に政治を変えるために頑張ります。

当面は候補者を擁立する土浦市議会議員選挙と牛久市議会議員選挙で勝利するために奮闘をします。

土浦市では、坂本茂雄さんが、牛久市は、杉森弘之さんが活動中です。



